

第46回カレッジ川柳会月報

第四十六回カレッジ川柳会月報（十一月例会結果報告）

日時 … 令和二年十一月二十五日（水）午後一時～三時半

場所 … 美浜公民館・第一会議室

講師 … 佐藤公江（千葉県川柳作家連盟理事）

出席者 …（順不同・敬称略） 井上慧姑、萱野澄彦、

清田アキラ、谷口勝、松谷のん紀、両角節児、

山岸順、山口昇柳、黒崎与三坊

課題「とばっちり」互選句 佐藤 公江 講評

「1点」

急ぐのに電車止まって動けない

我奸知せず眺めるも策の内

とばっちりはいつも平民昔から

さしつまる救う二医者部品替え

節 児

のん紀

アキラ

昇 柳

「2点」

韓流に拉致され妻の家事放棄

トランプで世界の皆がとばっちり

姉失恋鼻歌母に蹴飛ばされ

クラスタ―巻き添え多く根は一人

喧嘩止め仲間外れのとばっちり

順

アキラ

のん紀

節 児

のん紀

「3点」

高速の事故発生でまわり道

ダム作るいずれにしてもムダ作る

勝

アキラ

「4点」

愛も無しダブルベットが邪魔になり
サンマ不漁食卓淋し待つカボス

慧 姑
澄 彦

土俵下力士をよける検査役

与三坊

げんこつが弟を越え飛んで来る

順

手配写真に似ているだけで睨まれる

順

子を叱る妻を注意し倍返し

与三坊

「5点」

巨人負け家族にオヤジ八つ当たり

与三坊

「7点」

数人の不届き行為部員泣く

のん紀

課題「とばっちり」 佐藤 公江 選

「秀句」

げんこつが弟を越え飛んで来る

順

喧嘩止め仲間外れのとばっちり

のん紀

手配写真に似ているだけで睨まれる

順

巨人負け家族にオヤジ八つ当たり

与三坊

「特選句」

韓流に拉致され妻の家事放棄

順

「講師の句」

砂かぶり力士の尻が飛んでくる

公 江

第46回カレッジ川柳会月報

課題「半端」二人選 松谷 のん紀 選

「秀」

禁酒してウイスキーチョコ舐めている

勝

被災地はゴミの多さに悲鳴上げ

節 兎

同棲中結婚するか思案中

与三坊

いい人と言われ恋人にはなれず

順

このパンは美味しいのよと半端だけ

アキラ

予定では半端に決める良い日和

昇 柳

「客」

このドラマ中途半端な終わり方

節 兎

毛糸編み悩みも絡み未完成

澄 糸

物憂げな薄暗闇に今日も暮れ

勝

三年間練習だけの甲子園

順

金足りず顔半分の美容外科

順

「人」

大学院首席で出たがフリーター

与三坊

「地」

言ってみたい半端な金はいらねえよ

アキラ

「天」

何にしよう出かける前の空き時間

節 兎

「自句」

切り分ける羊羹余り口の中

のん紀

残り布思い出つなぎ未完成

のん紀

ソシアルの男性足りず壁の華

のん紀

割り切れず口に掘り込み数合わせ

のん紀

課題「半端」二人選 佐藤 公江 選

「客」

毛糸編み悩みも絡み未完成

澄 糸

大学院首席で出たがフリーター

与三坊

言ってみたい半端な金はいらねえよ

アキラ

人生も夫婦二人で一人前

慧 姑

曖昧な返事に好きと誤解され

勝

「人」

金足りず顔半分の美容外科

順

「地」

残り布思い出つなぎ未完成

のん紀

「天」

いい人と言われ恋人にはなれず

順

第46回カレッジ川柳会月報

自由吟 佐藤 公江 選

「秀」

都会派の熊の世界も新世代

喜寿迎えこれならいける八十路まで

カオナシに見える肌色マスク掛け

長生きも健康寿命あつてこそ

禪を締めなおすため先ず緩め

美人すぎる女かどうかメガネ拭く

脳のないクラゲは流石認知無し

見て真似る婦唱夫随の思いやり

「客」

相撲にも見た事無いね丸投げは

会話術おせじちよっぴり足してみる

老眼鏡忘れて妻が若く見え

子育てをやり直したいスベリ台

朝食の食べカス写るテレワーク

「人」

手を繋ぐ夫婦二人に杖要らず

「地」

年の瀬に元旦の計思い出す

「天」

躓いて夫とっさの手の温み

勝

のん紀

与三坊

のん紀

与三坊

順

慧 姑

アキラ

昇 柳

澄 魚

順

慧 姑

順

アキラ

勝

澄 魚

お知らせ

次回令和三年一月例会予定

日時…一月二十七日(水) 午後一時～四時

場所…美浜公民館

① 互選 課題「冷える」三句以上

② 二人選 課題「こだわる」三句以上(アキラ選・公江選)

※①と②を一月二十三日までに事務局あて投句を

お願いします。

締め切り期限の厳守をお願いします。遅れは没です。

③「自由吟」三句以上(佐藤公江選)

※例会当日に句箋で投句願います。